

地方創生推進交付金 令和元年度活用実績

【推進交付金(単独)】

(単位:円)

番号	課名	事業名	事業概要	決算額	交付金充当	一般財源	事業 開始年月	事業 完了年月	資料5 ページ	備 考
総合戦略 基本目標① 安定した雇用を創出する										
1	まちの 活性課	エリアマネジメント 活動推進事業 (H31開始)	<p>中心市街地(南海泉佐野駅周辺)のエリアマネジメントを取り組むまちづくり会社を設立して下記の実施し、中心市街地の活性化につなげていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●中心市街地周辺の商店街や地権者等関係者と連携して中心市街地内の活性化に取り組むための機運づくりを高めるワークショップの開催 ●中心市街地のブランディング化及びプロモーション活動を通じた中心市街地のエリアマネジメントを推進して活性化につなげていき、空き店舗の解消と女性等の社会進出を支援するため、働き方改革の推進している事業所の誘致 ●働き方改革を推進していくため、日本SDGsモデルの構築に向けた働き方改革を推進するためのセミナー等の開催や、テレワークセンターを設置 ●子育てや介護で家にいることを余儀なくされている人たちの社会進出を促し、また起業支援を通じて中心市街地付近での開業支援 ●中心市街地の商店街等の消費喚起の支援、マーケティングデータを活用した商店街店舗の販路拡大の支援や中心市街地への企業誘致 	66,407,081	33,013,836	33,393,245	H31.4	R2.3	P5	令和元年度 当初予算
総合戦略 基本目標② 泉佐野市への新しいひとの流れをつくる										
2	まちの 活性課	関空立国デスティ ネーション化推進 事業 (H31開始)	<p>本市が関空利用者の目的地(Destination)化となるために下記の事業等に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●コト消費の拡大つなげる日本伝統芸能を核とした新たな文化を提供する施設の設置 ●LCC利用者も多い関空において消費効果を上げるため、夜間の時間帯の消費喚起につなげるナイトタイムエコノミー等による、インバウンド客の満足度の向上 ●インバウンド客の利便性の向上を図るためのキャッシュレス化の推進と、防災の観点も含めた言葉のバリアフリー化を推進することによる安心・満足度の向上 ●2023年にオープン予定の大型MICE施設の利用促進につなげるため、MICEやアフターコンベンション等に利用されるによるユニークベニューコンテツの磨き上げによる目的地(Destination)化 ●泉佐野市が目的地(Destination)化となるだけでなく、観光ハブとなるため、また連携している近隣・地方都市のそれぞれの地域の食材を通じて、それぞれの地域が持つ自然や歴史等の魅力に触れることで各地域の再訪・訪日意欲の高揚を図るためのガストロノミーリズム ●本交付金対象事業終了後も持続した効果を維持するため、グローバル的な発想を持った地域のけん引役となる人材の確保と育成 	49,390,016	24,695,008	24,695,008	H31.4	R2.3	P18	令和元年度 当初予算
合 計(A)				115,797,097	57,708,844	58,088,253				

地方創生推進交付金 令和元年度活用実績

【推進交付金(広域)】

(単位:円)

番号	課名	事業名	事業概要	決算額	交付金充当	一般財源	事業 開始年月	事業 完了年月	資料5 ページ	備 考
総合戦略 基本目標① 安定した雇用を創出する										
3	まちの 活性課 他	都市と地方をつな ぐ就労支援カレッ ジ事業 (H28開始)	就農希望者ならびに都市部の若年無業者等を受け入れ、農業技術の習得ならびに農分野における支援付き就労の体験などを通じて、地域人材の育成と人材の都市間移転を実現。青森県弘前市、石川県加賀市と連携	44,822,000	22,241,000	22,581,000	H31.4	R2.3	P10	令和元年度 当初予算
総合戦略 基本目標② 泉佐野市への新しいひとの流れをつくる										
4	まちの 活性課 他	大阪版DMO推 進・連携事業 (H30開始)	大阪における観光振興及び集客力強化を図るため、大阪版DMOとして大阪観光局の機能を強化し、「24時間観光都市・大阪」、「関西・西日本観光におけるハブ・大阪」、「多様性あふれる街・大阪」の3つをコンセプトとして、大阪の特徴を活かしながら、地域DMOを設立する東大阪市及び泉佐野市と連携を図る。また、地域と一体となった観光地域づくり、MICE誘致活動、ニューツーリズムの創出に取り組むことにより、他都市との差別化を図りつつ、国内外からの観光客を継続的・安定的に呼び込み、地域経済の活性化を推進する。	73,830,300	27,166,000	46,664,300	H31.4	R2.3	P16	令和元年度 当初予算
総合戦略 基本目標② 泉佐野市への新しいひとの流れをつくる										
5	まちの 活性課 他	KIX泉州ツーリズ ムビューロー事業 (H30開始)	泉州地域の9市4町の自治体が単独で地域資源の有効活用を図るのではなく、地域連携DMOが地域の観光振興の司令塔となり、客観的事実にもとづいたインバウンド戦略を策定・推進する。そして、「泉州地域ならではの価値」として磨き上げてブランディング化し、インバウンド客に対して、「泉州」の認知度向上、セカンド・ステイネーションへの促し、体験型観光をプロモーションしていくことで観光客数の増加および地域経済の活性化を図る。	10,610,000	5,305,000	5,305,000	H31.4	R2.3	P17	令和元年度 当初予算
		合 計(B)		129,262,300	54,712,000	74,550,300				
総合計【(A)単独+(B)広域】				245,059,397	112,420,844	132,638,553				

地方創生推進交付金 申請状況(令和2年度実施)

【推進交付金(単独)】

(単位:円)

番号	課名	事業名	事業概要	予算額	交付金予定額	一般財源 (予定)	事業 開始年月	事業 完了年月	備 考
総合戦略 基本目標① 安定した雇用を創出する									
1	まちの 活性課	エリアマネジメント 活動推進事業 (H31開始)	<p>中心市街地(南海泉佐野駅周辺)のエリアマネジメントを取り組むまちづくり会社を設立して下記のことを実施し、中心市街地の活性化につなげていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●中心市街地周辺の商店街や地権者等関係者と連携して中心市街地内の活性化に取り組むための機運づくりを高めるワークショップの開催 ●中心市街地のブランディング化及びプロモーション活動を通じた中心市街地のエリアマネジメントを推進して活性化につなげていき、空き店舗の解消と女性等の社会進出を支援するため、働き方改革の推進している事業所の誘致 ●働き方改革を推進していくため、日本SDGsモデルの構築に向けた働き方改革を推進するためのセミナー等の開催や、テレワークセンターを設置 ●子育てや介護で家にいることを余儀なくされている人たちの社会進出を促し、また起業支援を通じて中心市街地付近での開業支援 ●中心市街地の商店街等の消費喚起の支援、マーケティングデータを活用した商店街店舗の販路拡大の支援や中心市街地への企業誘致 	84,814,000	42,407,000	42,407,000	R2.4	R3.3	令和2年度 当初予算
総合戦略 基本目標② 泉佐野市への新しいひとの流れをつくる									
2	まちの 活性課	外国人受入環境 整備事業 (R2開始予定)	<ul style="list-style-type: none"> ●市内在住の外国人に対する日常生活等のサポート(相談窓口のワンストップ化、トラブル解決あっせん等) ●企業と外国人材との雇用マッチング ●外国人就労者の労働環境の整備に向けたメンター派遣 ●外国人材の居住・日本語学校等の日常生活に直結した支援 ●多文化共生社会実現に向けた交流支援 ●企業側が求める日本語やスキルのレベルを引き上げる研修支援 	13,668,000	6,834,000	6,834,000	R2.8	R3.3	現在地方創生 推進交付金申 請中
		合 計(A)		98,482,000	49,241,000	49,241,000			

地方創生推進交付金 申請状況(令和2年度実施)

【推進交付金(広域)】

(単位:円)

番号	課名	事業名	事業概要	予算額	交付金予定額	一般財源 (予定)	事業 開始年月	事業 完了年月	備 考
総合戦略 基本目標① 安定した雇用を創出する									
3	まちの 活性課 他	都市と地方をつな ぐ就労支援カレッ ジ事業 (H28開始)	就農希望者ならびに都市部の若年無業者等を受け入れ、農業技術の習得ならびに農分野における支援付き就労の体験などを通じて、地域人材の育成と人材の都市間移転を実現。青森県弘前市、石川県加賀市と連携	44,482,000	22,241,000	22,241,000	R2.4	R3.3	令和2年度 当初予算
総合戦略 基本目標② 泉佐野市への新しいひとの流れをつくる									
4	まちの 活性課 他	大阪版DMO推 進・連携事業 (H30開始)	大阪における観光振興及び集客力強化を図るため、大阪版DMOとして大阪観光局の機能を強化し、「24時間観光都市・大阪」、「関西・西日本観光におけるハブ・大阪」、「多様性あふれる街・大阪」の3つをコンセプトとして、大阪の特徴を活かしながら、地域DMOを設立する東大阪市及び泉佐野市と連携を図る。また、地域と一体となった観光地域づくり、MICE誘致活動、ニューツーリズムの創出に取り組むことにより、他都市との差別化を図りつつ、国内外からの観光客を継続的・安定的に呼び込み、地域経済の活性化を推進する。	48,932,000	24,466,000	24,466,000	R2.4	R3.3	令和2年度 当初予算
総合戦略 基本目標② 泉佐野市への新しいひとの流れをつくる									
5	まちの 活性課 他	KIX泉州ツーリズ ムビューロー事業 (H30開始)	泉州地域の9市4町の自治体が単独で地域資源の有効活用を図るのではなく、地域連携DMOが地域の観光振興の司令塔となり、客観的事実にもとづいたインバウンド戦略を策定・推進する。そして、「泉州地域ならではの価値」として磨き上げてブランディング化し、インバウンド客に対して、「泉州」の認知度向上、セカンド・デスティネーションへの促し、体験型観光をプロモーションしていくことで観光客数の増加および地域経済の活性化を図る。	6,876,000	3,438,000	3,438,000	R2.4	R3.3	令和2年度 当初予算

番号	課名	事業名	事業概要	予算額	交付金予定額	一般財源 (予定)	事業 開始年月	事業 完了年月	備 考
6	まちの 活性化課 他	関空立国デステイ ネーション化推進 事業 (H31開始)	<p>本市が関空利用者の目的地(Destination)化となるために下記の事業等に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●コト消費の拡大つなげる日本伝統芸能を核とした新たな文化を提供する施設の設置 ●LCC利用者も多い関空において消費効果を上げるため、夜間の時間帯の消費喚起につなげるナイトタイムエコノミー等による、インバウンド客の満足度の向上化 ●インバウンド客の利便性の向上を図るためのキャッシュレス化の推進と、防災の観点も含めた言葉のバリアフリー化を推進することによる安心・満足度の向上 ●2023年にオープン予定の大型MICE施設の利用促進につなげるため、MICEやアフターコンベンション等に利用されるによるユニークベニューコンテンツの磨き上げによる目的地(Destination)化 ●泉佐野市が目的地(Destination)化となるだけでなく、観光ハブとなるため、また連携している近隣・地方都市のそれぞれの地域の食材を通じて、それぞれの地域が持つ自然や歴史等の魅力に触れることで各地域の再訪・訪日意欲の高揚を図るためのガストロノミーツーリズム ●本交付金対象事業終了後も持続した効果を維持するため、グローバル的な発想を持った地域のけん引役となる人材の確保と育成 	140,270,000	70,135,000	70,135,000	R2.4	R3.3	令和2年度 当初予算
7	まちの 活性化課 他	「恋人の聖地」観 光誘客連携によ る地域活性化事 業 (R2開始)	<ul style="list-style-type: none"> ●旅行者と各地域の観光サービスを直接結び付け、情報共有のためのプラットフォームの整備や、協力事業者拠点登録事業者を開拓し、集客するための情報の登録を促し、当該プラットフォームから得られたデータを基に、観光サービスの向上やプラットフォームの機能の拡充等を行う ●モニュメント設置といった恋人の聖地そのものの魅力を向上させるとともに、協力事業者拠点登録事業者らとともに、聖地の周辺に点在する店舗、特産品、グルメ、宿泊、施設、観光スポット、各種イベント等などの固有の資源を恋人の聖地ブランドと結び付けた新たな旅行プランなど商品・サービスの開発を行う ●旅行者やメディア等に対し、恋人の聖地派生ブランド等のプロモーションを行い、プラットフォームへの新規登録を促すとともに、「旅ナカ」(旅行者データ収集と現地情報提供)から「旅アト」(来訪情報の拡散とレポート・広域回遊促進)に、更には次の「旅マエ」(来訪促進)につなげ、新規顧客を獲得できるよう、旅行者自らがその体験をSNS等で配信するよう促す 	24,914,000	12,457,000	12,457,000	R2.4	R3.3	令和2年度 当初予算
		合 計(B)		265,474,000	132,737,000	132,737,000			
総合計【(A)単独+(B)広域】				363,956,000	181,978,000	181,978,000			